

## 「思いやりと率直さを両立するコミュニケーション」 2H



～アサーティブに頼む～

～強固な信頼関係をつくる～

### 1. ラディカルキャンダーとは

- ・ 「思いやり」と「率直さ」を両立するコミュニケーション
- ・ 成長を願い、言いにくいことも率直に伝える姿勢
- ・ なぜ今、職場で求められているのか（背景と課題）

### 2. ラディカルキャンダーのフレームワーク

#### ★フィードバック4つのタイプ

（徹底的なホンネ／過剰な配慮／摩擦の回避／イヤミな攻撃）

事例で見る「4つの伝え方の違い」

《ワーク》 伝え方の自己チェック

【ディスカッション】「自分がやりがちな伝え方」「受け手として感じたこと」

《全体共有》「受け手として感じたこと」グループ代表による発表

### 3. 率直に伝えるためのポイント

- ・ 伝える言葉を考える際のポイント
- ・ フィードバックの構成・型

【ポジティブフィードバック】（ほめる時）

理由（状況 ⇒ 行動 ⇒ 影響）＋ 要望（継続を望む行動）＋ 感謝・敬意

【ネガティブフィードバック】（注意する時）

理由（状況 ⇒ 行動 ⇒ 影響）＋ 要望（望む行動）＋ 協力姿勢

- ・ 伝える時に大切にしたい姿勢とポイント

### 4. ケースで学ぶ「思いやり × 率直さ」

《ワーク》 職場の事例を基に伝え方を考える

【グループディスカッション】「どこまで言う？ どう言う？」を話し合う

《ミニロールプレイング》短い対話で“率直さ”を実践してみる

本日のまとめ

学びの振り返り&明日からできる行動宣言

★上記は、カリキュラムの一例です。研修カリキュラムは、オーダーメイドで作成します。打合せを行い、ご要望を伺ってから、内容を1H～5Hに編成します。

講師 話し方研究家 石倉 有規

TEL 0562-46-5347

mermaid@wf7.so-net.ne.jp